



ひびき



隔月刊

(題字 佐藤 寛)

令和8年1月31日

特定非営利活動法人 福島・伊達精神障害福祉会 (通称：ひびきの会)
 事務局：〒960-8055 福島市野田町2丁目5-9 TEL 024-563-7680 FAX 024-563-7685

2026(令和8年)年頭のご年賀

理事長 相澤 與一

みなさま、明けましておめでとうございます。
 みなさまには、つつがなくお正月をおむかえのことと拝察し、ご年賀を申し上げます。旧年中は大変お世話になりました。本年もひびきの会をよろしく願います。

私たちは、旧年中も種々の問題に遭遇し、私はどうか退職しないでほしいと何度も頭を下げたり、また別の意味で言ったことが誤解されて頭を下げたり、ずいぶん頭を下げた年でした。

それにつけても思い出すのは、私の学問的生涯を左右した大恩ある東北大学院での恩師で、福島大学学長のとき急逝された先生の寡黙です。私も、先生のように、頼まれもしない所には顔を出さずに本を読むことですね。

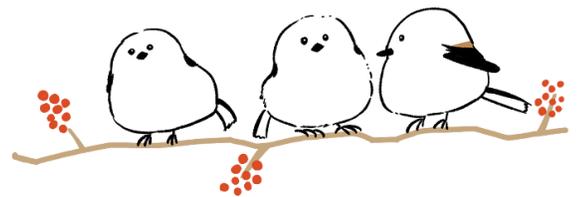
もう一つは、障がい者のクリスチャン作家、三浦綾子の『嵐吹く時も』を拾い読みしていて、人間はあやまちを犯さずには生きられない存在であるということばに心を打たれました。これはクリスチャン特有の原罪意識にも関わるものですが、大きな真理を示唆することばでもあるはずです。

私たちは、今年も大きな変化をのりこえなければなりません。その変化の筆頭は、本年の3月末日をもって地域活動支援センターの「ひびき」と「leaf」を廃止し、「ひびき」の業態を変更することです。私のように30年近く前に「生活相談支援センター」を表に立てて福祉事業施設を発足させた者としては、惜別の感もありますが、本来「生活相談支援」業務は、社会福祉業務の一丁目一番地なのです。

とにかく、私たちの福祉施設事業は、これで「就労支援」事業が中心となります。大きな変化です。もちろん、業態は変わっても、社会福祉の原点的精神は極力活かし続けたいものです。

いっぽう、家族を加えての丸ごとケアを標榜する「ひびきの会」の創設以来の原点を代表する家族会活動もとても必要なものなので、併行的に続けていってほしいと願っております。そのためには、当事者家族には会員となってほしいのですが、いかがなものでしょうか。

おかげさまで今月の26日で私は満93歳です。もはやどうなっても惜しくはない歳です。ただし、わたくしはまだ元気です。施設などに来るときは往復一万歩は歩き、家にいてもできるだけ運動をし、本を読み、文章を書いています。いまま、東京の出版社から十何冊目かの本を出そうとして、本校正に向かいつつあります。どうか、みなさんもお元気でよいお年を過ごされますように祈念して、年頭のご挨拶といたします。



地域連携推進会議の開催について

グループホーム風の樹 管理者 武田拓之

令和7年11月21日(金)地域連携推進会議を実施いたしました。

地域連携推進会議とは、①利用者と地域との関係づくり ②地域の人への施設棟や利用者に関する理解促進 ③サービスの透明性、質の確保 ④利用者の権利擁護を目的に開催される、利用者、利用者家族、地域関係者などを交えた会議です。

令和6年度から努力義務、令和7年度から義務化され、今回グループホーム風の樹では初めての実施となりました。

実際の会議の内容として、地域連携推進会議の意義、グループホームの説明、今年度上期の活動状況報告、権利擁護の取り組み、アンケート集計結果についての報告と居室見学を行いました。会議に参加いただいた方皆様、真剣に耳を傾けてくださいました。ご協力いただき誠にありがとうございました。

会議の運営は課題が多く、報告内容についても検討が足りなかったように感じましたので、次回の会議開催に向けた聞き取りや情報収集を開始しています。

地域連携推進会議に興味のある方や居室見学を希望される方がいらっしゃいましたら管理者までご連絡いただけたら幸いです。



《新入職員紹介》



グループホーム風の樹 大宮 悟

初めまして、令和7年10月6日より入職をしました大宮悟と申します。

これまでは福祉施設で仕事をしており、お年寄りの方やハンディキャップをもった方の日常生活や活動のお手伝い・支援をさせていただいてきました。

休日には、フットサルなどスポーツをして体を動かすことでリフレッシュをしたり、そして慣れない育児・子育てに奮闘しながらも子供と遊び・楽しみながら過ごしています。

グループホーム風の樹・世話人として配属されました。初めての世話人の業務について右も左もわからないことばかりですが、先輩職員や利用者の方、そして周りの人達と交流を通して色々と教えていただき支援・業務に取り組んで頑張っていきたいと思っています。皆さんどうぞ宜しくお願い致します。

「令和7年度みんなの作品展」に出展しました。

今年も12月5日(金)～7日(日)までの3日間、A・O・Zで開催された「みんなの作品展(旧・福祉作品展)」に出展し、ひびきのみなさんで行ってきました。本当に個性豊かな素敵な作品ばかりで、今回ひびきからは1名の方が受賞されました。

みんなの作品展で賞状と盾をいただきました。

今年は「大鵬一擧九萬里～たいほういっきよきゅうまんり～」を書いて、福島市福祉事務所長賞を受賞し、賞状と縦をいただいた。去年より作品の出来が良かったので、取れたらいいと思っていた。令和7年春から病気の状態が悪くて、特に11月中は色々あり、疲れ切って毎日過ごしていたので、書の部で賞をいただいた事はとても嬉しかった。

最後にやっといいことがあったので、これからも病気に負けない自分でいたいと思う。

高橋 稔



伊達市福祉作品展が開催されました。

第2回目となる伊達市福祉作品展が、11月8日(金)～10日(日)に開催されました。

leaf、HANAからそれぞれ1名ずつのメンバーさんが出展されました。

こんにちは、石川です。

今回福祉作品展に出品するにあたり、何を描こうか考えていた時、たまたま家で太鼓を演奏する人を描いていたのでこれにしました。

絵を描くと言っても仕事で描く人、趣味で描く人それぞれですが、

自分は趣味で描いています。描き初めて6年くらいですが、前に描いた絵を見ると何でこんな風に描いていたのか、今の自分ならこう描くなといった気付きや発見があります。今後も少しずつでも上手に描けるようになればいいと思います。



地域活動支援センターleaf 石川



長い盛暑の後に待っていた事は、毎日感じる物価高との戦い夏バテに似たように思います。

一日三秋の思いで素晴らしい紅葉を見て、しゃぼん玉も体感したバス旅行でした。その時に嬉しい気持ちを絵に描いてみました。ポジティブに過ごせるのは、とても幸せな事と実感しています。あとの位生きられるか分かりませんが、絵のようにむかってみます。

お茶のまね会報告

1月10(土)今年もよろしくお願ひいたします。

「地域のボランティアのため」「家族の事情で」といつも参加されていた方から欠席の連絡をいただきました。他方、他の家族教室で「お茶のまね会」を紹介されたという方がおいでになり家族8名の参加で行いました。

- 自身は83歳になりケアハウスに入居している。娘は自立して一人で暮らし。落ち着いており、逆に親のことを気遣ってくれている。にもかかわらず、私はつついひびきの人たちと関りを持ってほしいと言っては嫌がられている。
- 障害者雇用、正規職で働いているが仕事がつくなくなってきている。疲れ、ストレスで幻聴が出ることも。当人の具合が悪いと親のほうも悪くなってしまふ。現在の職場よりも楽なところをとハローワーク窓口相談したがなかった。
- 知人の話。接客の仕事が好きでそうした仕事で働いていたが、障害者雇用になってから、商品取り出しや運搬など限定した裏方の仕事に配置換えされてしまった。結局、職場をやめてしまった。
- 家でゆっくり過ごすことはない。毎日出勤時間帯にバスで出かけ夕方遅く帰宅する。喉が渇くのでコンビニや自販機での飲料水の購入、タバコやトイレ使用でコンビニを利用することも多く、お金も出ていく。それとなく話をするが、なかなか難しい。
- 自分で見つけた病院の介護施設でのボランティア。お茶出しから折り紙や塗り絵もやるようになった。B型事業所週2日、通院、ボランティア隔週1回。月1回父親の薬を取りに行ってくれる。話もしてくるようだ。そうしたときは幻聴も出ない。家事もやるようになり「家賃」とときには「賞与」も出している。
- 昨年3月から入院している。長期入院だ。家にも母親だけなので今では病院のほうに落ち着くみたいだ。お菓子の食べ過ぎも改善され少し痩せてきた。

☆初めての方からお話を伺いました。まだ30代の息子さんです。私たち先輩家族は10年以上前のわが子とのことを思い出しながら、経験を話したりしました。

☆将来の住処、グループホームに果たして入れるのか、収まるのかといった親の不安に対し、グループホームの武田管理者からは、障害の程度によって利用できる施設があるとの説明があり安心しました。心配事、疑問が出されましたが相澤理事長、光家事務局長からのお話を交えながら、シニアに適した健康的なお弁当をいただいて和やかに終えました。

★次回は3月14日(土)10時～12時★

地域活動支援センターひびきディールーム

～次年度なににする？ 茶話会～

何でも自由に日頃心にとめていたことなど話してみませんか

- 11月4日(火) リーダー会議※
- 11月5日(水) 令和7年度障害者相談支援従事者専門コース別研修打合せ出席
- 11月8日(土) 福島県SST普及会研修出席／お茶のまね会※
- 11月12日(水) 会社が元気になるための人事評価者セミナー出席
- 11月13日(木) 福島駅前交流・集客拠点施設(東口再開発内)における意見交換会出席
- 11月20日(木) 福島市自殺予防セミナー出席
- 11月21日(金) つばさ会第2回理事会出席
- 11月25日(火) 令和7年度障害者相談支援従事者専門コース別研修出席／
障がい者週間記念事業実行委員会出席／
福島市障がい者自立支援審査会(Zoom)出席
- 11月26日(水) 第15回福島市社会福祉大会出席
令和7年度障害者相談支援従事者専門コース別研修出席
- 11月27日(木) 福島県北地区障がい福祉連絡協議会定例会出席(Zoom)



- 12月2日(火) リーダー会議※
- 12月4日(木) 福島市障がい者週間記念事業出席／
精神・発達障がい者仕事サポーター養成講座出席
- 12月10日(水) 職場環境における思想と行動の違い研修出席
- 12月12日(金) 令和7年度苦情解決委員会前期報告会※
- 12月17日(水) 第6回理事会※
- 12月18日(木) 福島県障害支援区分認定調査市町村審査委員研修出席

※内部会議・会合

イベント情報

《ひびきの会》

☆お茶のまね会

3月14日（土）10:00～12:00

詳細は4頁を参照ください。

☆家族相談（要相談）

毎週火曜日 11:00～14:00

曜日と時間は要相談

担当：支援センターひびき

家族相談員が相談に応じます。

事前にご連絡をお願いします。

～販売会のお知らせ～

《HANA》

※HANAのみ

★伊達市役所

日時 2月12日（木）

時間 11:30～15:30

場所 伊達市役所中央棟ロビー

★コラッセ福島

日時 2月20日（金）

時間 9:30～17:00

場所 コラッセ福島



<編集後記>

2026年、皆様はどんな年明けでしたか？
私は中野不動尊に初詣に行ってきました。
そこでひいたおみくじは大吉でした。昨年は病気をしたりしましたが、今年は皆様と共に楽しく健康に過ごしていきたいと思っております。

大寒を迎え寒さが厳しくなりますが、体調にはお気を付けてお過ごしください。

皆様に幸多き春が訪れますように。

今年もどうぞよろしく願いいたします。

佐藤京子

<お問い合わせ>

ひびきの会事務局	TEL 024-563-7680
ワークショップ ろんど	TEL 024-563-3304
支援センターひびき	TEL 024-522-6886
HANA	TEL 024-584-2920
leaf	TEL 024-572-3770

<http://hibikinokai.sakura.ne.jp/hibikinokai/>

検索する場合は、

福島・伊達精神障害福祉会

と入力してみてください。